

位置情報ビッグデータ活用プラットフォーム Location AI Platform

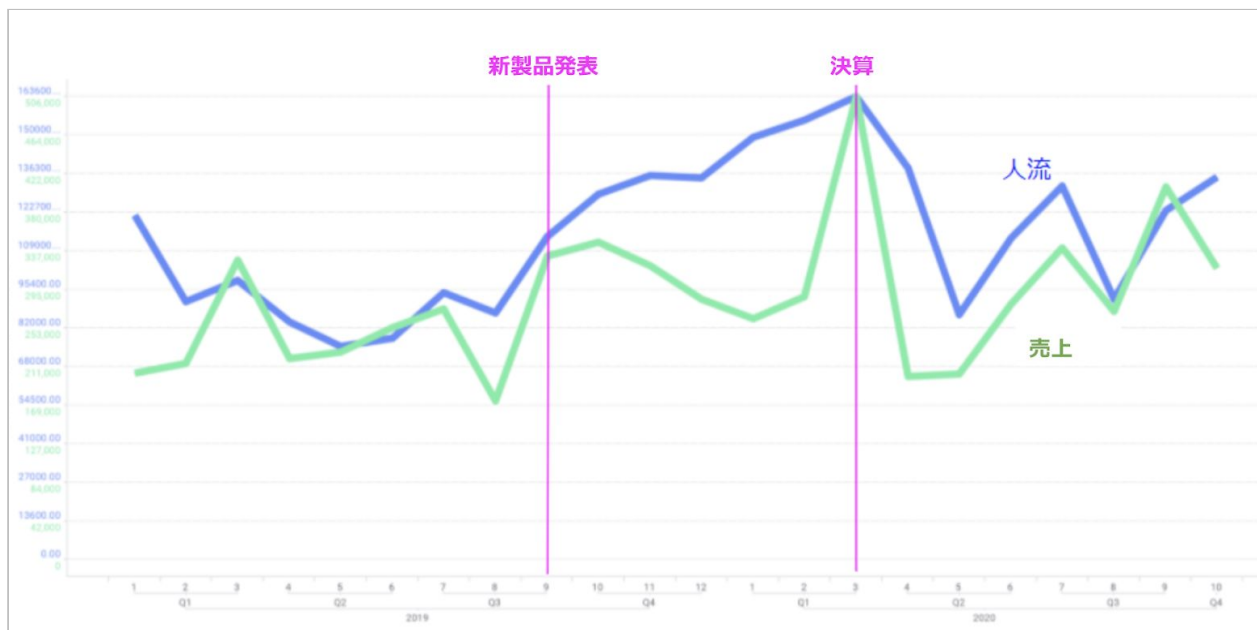
## 位置情報ビッグデータのAI解析結果を業況分析・投資判断・ファンド運用に活用可能な

### 「LAP オルタナティブデータ版」をリリース

～企業や政府発表を待たずに、ほぼリアルタイムに市場や店舗の稼働の把握が可能に～

位置情報ビッグデータ活用クラウド型プラットフォーム「Location AI Platform™ (ロケーションエーアイプラットフォーム、以下「LAP）」を開発・提供するクロスロケーションズ株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役:小尾一介、以下クロスロケーションズ)は、2021年 1月 7日に、業況分析・投資判断・ファンド運用などの金融業界向けに「LAP オルタナティブデータ版」の提供を開始します。

「LAP オルタナティブデータ版」は、LAPのデイリー/アワリー来訪速報の機能を基に、任意で多地点の店舗や事業拠点の人流をほぼリアルタイム※1に把握して、稼働状況やトレンドを分析できるビッグデータ統計・分析クラウドサービスです。



LAP オルタナティブデータ版の活用イメージ(店舗への人流と売上の比較など)

LAPは、AIが位置情報ビッグデータから消費者行動の分析・見える化を行った上で、位置情報を使ったスマホ広告、LINEなどのSNS広告やDM、チラシ、ポスティングなどのエリアマーケティングの実施と効果測定を一気通貫で実行できる統合型位置情報活用プラットフォームとして主としてマーケティング目的で企業ユーザーに利用されてきました。

一方、金融・投資の業界において、これまでは、トラディショナルデータと言われる政府や企業の公式発表データが利用されてきましたが、これらのデータは月次や四半期単位の発表が多く、タイムリーな市場や概況の把握には不十分という声がありました。しかし、昨今AIやマシンラーニングといった技術革新が進み、膨大なデータを安価かつ迅速に入手可能になり、投資活動に必要な情報や洞察を素早く得るために、位置情報データを含む「オルタナティブデータ

(代替データ)”と呼ばれる様々なビッグデータの統計・分析から業況分析や投資判断に必要な“材料”を見付け出す事が注目されています。この流れは米国を起点として国内においても広まりつつあります。

そこで、クロスロケーションズではLAPの主機能の一つである「デイリー/アワリー来訪速報」機能を中心として金融・投資業界向けの「LAP オルタナティブデータ版」を開発、クラウドサービス、データ提供サービスとして提供を開始いたしました。「LAP オルタナティブデータ版」により、位置情報ビッグデータの解析結果をほぼリアルタイムに活用可能になります。コロナ禍で変化した業界、店舗、拠点周辺に来訪する人流を、性年代別・曜日時間帯別に把握することで、業況分析や投資活動に必要な情報や洞察を素早く入手することが可能になります。

## 特徴

### 1. オルタナティブデータに求められる大量の地点の登録・分析が可能に

これまでのLAPは、分析地点数に制限がありました。「LAP オルタナティブデータ版」は、オルタナティブデータとして活用しやすくするために登録地点数の上限を撤廃、業界ごとや銘柄ごとに、店舗や拠点を大量に一括で登録することが可能になりました。

### 2. ほぼリアルタイムに市場変化を把握

任意の地点を指定し、その場所の分析がほぼリアルタイムに実施可能です。各店舗、拠点などに加え、業種全体のトレンドを計測することも可能です。

LAPの持つ「デイリー来訪速報」機能により指定した場所の推計来訪人数を性年代別、商圈サイズ別に把握する事が可能です。2019年1月からのデータを保有しています。

### 3. 投資銘柄別などでデータの視覚化が可能なインターフェースを開発

これまでのLAPでは、複数のPOI(Point of Interest, 施設、店舗、拠点などの場所)をグループで登録し、業種別人流グラフ(クロスロケーションズ社のHPで公開)<sup>※2</sup>のように業界セクターごとにモニタリングしたり、特定のエリア(地方・県別など)ごとに、人流の動きを捉えることができます。「LAP オルタナティブデータ版」では、これを更に進化させ、分析したい投資銘柄ごとや、業態の拠点ごとなどで分析、その結果を一覧に視覚化するインターフェースを開発しております。

### 4. データの自動更新が可能なAPIを提供

「LAP オルタナティブデータ版」の解析結果は、1日ごとに更新されます。「LAP オルタナティブデータ版」の画面からCSVファイルとして逐一ダウンロードも可能です。加えて、データ連携のためのAPIを用い、大量の解析データを共有するためのシステム連携や他のDMP(Data Management Platform)、BIツールなどとの連携も可能になります。

### 5. 未来の人流変化を予測

クロスロケーションズは、最大1週間先までの人流変化・来訪者数を予測が可能な「人流予測モデル( $\alpha$ 版)」を開発中です。天気予報・新型コロナウイルスによる影響など人流に変化を与える複数の要因を考慮したAI解析に加え、かつ人々のライフスタイルごとの行動傾向を考慮した未来の人流予測データも利用可能になります。

「LAP オルタナティブデータ版」は既に、大手証券会社・外資系ファンド運用会社に先行してご活用いただいております。データ分析機能、視覚化、データポータビリティなどの点で高評価をいただいております。

今後、クロスロケーションズでは、更なる位置情報ビッグデータのAI解析の技術向上と、将来の動態を予測する技術を発展させ、様々な分野の企業・団体と消費者に役立つ情報の提供を行えるよう取り組んでまいります。

※1 最新データとして、昨日までのデータが利用可能。毎日正午ごろにデータが更新される。

※2 業種別人流グラフ: <https://www.x-locations.com/peopleflow-map/>

## ■ 製品の概要

価格: 50万円~/月

POI設定: 500カ所～、100カ所ごとに追加可能、上限無制限

提供開始日: 2021年 1月 7日

## ■ Location AI Platform とは



Location AI Platform は、匿名位置情報ビッグデータをAIが素早く分析・視覚化して、販売促進・マーケティング・需要予測などで活用できるプラットフォーム製品です。流通・小売、外食、不動産などの様々な業種・業界を代表する企業で活用されています。

## ■ クロスロケーションズ株式会社について

「多種多様な位置情報や空間情報を意味のある形で結合・解析・視覚化し、誰でも活用できるようにすること」をミッションとしています。位置情報ビッグデータをAIが解析・視覚化する独自技術である「Location Engine™」の開発と、それをビジネスに生かすプラットフォームである「Location AI Platform™」の開発・提供により、「ロケーションテック」を推進しています。

代表者: 代表取締役 小尾一介

所在地: 〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1-2-9 小林ビル6F

事業内容: 位置情報ビッグデータ解析エンジン「Location Engine™」の開発と、  
ビジネス活用クラウド型プラットフォーム「Location AI Platform™」の開発・提供

URL: <https://www.x-locations.com/>

---

### 【本件に関するお問い合わせ先】

TEL 03-5734-1666, Email [pr@x-locations.com](mailto:pr@x-locations.com)

クロスロケーションズ株式会社 広報担当

